

国連の掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に観光を通じて貢献していく――

和歌山大学国際観光学研究中心(CTR)は、健全で持続可能な社会の発展に寄与するというミッションの下、観光学研究を推進しています。2018年度は「観光とSDGs」を年間テーマとして、さまざまなセミナーを開催します。

Sustainable Development Goals - Academic collaboration with the tourism industry and local communities

SDGs #3 : すべての人に健康と福祉を
SDGs #17: パートナリシップで目標を達成しよう



2018年 5月23日(水)
14:50~16:20

会場 和歌山大学
国際観光学研究中心会議室
(西1号館 107会議室)
[和歌山市栄谷930]

事前申込・参加費 不要

サステナブルツーリズムは、旅行者、産業界、自然環境、地域コミュニティといったステークホルダーのニーズに応えながら、現在から未来までのさまざまな影響を考慮したツーリズムです。UNWTO（国連世界観光機関）は、SDGsを通じて、これらステークホルダー間の枠組みを越えて政策、運営、財源に一貫性をもたせることで、より持続可能なツーリズムを発展させることを目指しています。本セミナーでは、学術機関と地域コミュニティ、観光業界の協働事業がどのようにサステナブルツーリズムに貢献できるか、政府支援による2件の事例をもとに、観光地におけるサステナブルツーリズムの発展の鍵となる課題と機会を考えます。

*セミナーは、英語で行われます。

お問い合わせ先

和歌山大学 国際観光学研究中心

〒640-8510 和歌山市栄谷930 西1号館(経済学部南棟)1階
TEL : 073-457-7025 FAX : 073-457-7886
Email : info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp
HP : <http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>

講師



Prof. Anna Leask

和歌山大学特別主幹教授、CTR Tourism, Culture & Heritage ユニットリーダー/
エディンバラ・ネピア大学教授